# vROps 導入で 100 以上の仮想環境を統合管理

# 背景

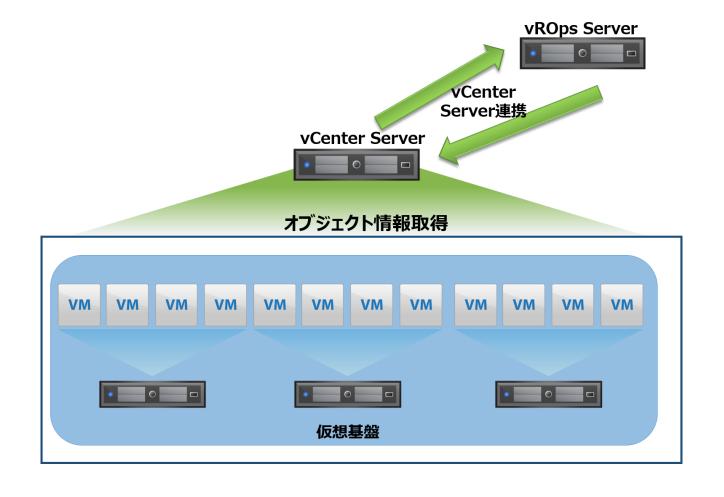
今回のお客様は、家電から宇宙関連までの幅広い分野で優れた技術力を発揮している総合エンジニアリング企業です。多種多様な事業を展開するお客様の環境には、業務拡大にあわせて追加された VMware ESXi サーバー上に 100 以上の仮想マシンが稼働していますが、その管理を 1 名の管理者が担っています。

仮想環境でフレキシブルにシステム環境をつくることで、ビジネスのスピードを落とさずにシステムを準備できるわけですが、複数の事業部門でそれぞれに取り組んでいると、気付けばリソース枯渇等の問題が起きている、ということがありがちです。これだけ多くの管理対象を1人の管理者で効率よく管理するためには、統合管理システムの導入が必須となります。 IHS は VMware vRealize Operations Manager 6.0.2 (vROps)の提案および構築支援をさせていただきました。

# 概要

業種	電気機器
目的	VMware vRealize Operations Manager 6.0.2
作業規模	<ul> <li>[既存サーバー環境]</li> <li>ESXi 5.5:8台</li> <li>vCenter Server:1台</li> <li>[新規サーバー環境]</li> <li>VMware vRealize Operations Manager 6.0.2</li> </ul>
作業 ボリューム	1 人月
作業内容	VMware vRealize Operations Manager 6.0.2  ・ 基本設計 ・ 構築 ・ 動作試験 ・ 操作手順書

# 構成図



#### 作業効果

本件では、vROps サーバーを導入することにより、仮想基盤の統合管理を実現しました。

# vROps サーバによる統合管理

お客様環境では、多数の ESXi サーバー、及び仮想マシンが存在していました。vROps は、vCenter Sever と連携することにより、vCenter Server に管理されているオブジェクトのすべての情報を vROps サーバーで監視・分析を行います。vROps の導入によって、アプリケーションからインフラストラクチャーに至るまで、物理と仮想のすべての環境を、1 つのシステムの画面から包括的に管理することができるようになりました。

## 予測分析によるトラブルの未然防止

vROps の予測分析、スマートアラート機能によって、ストレージからアプリケーションまでのパフォーマンスと健全性の監視を統合することにより、環境内でのボトルネックの可視化、将来起こり得るリソースの枯渇といった問題を未然に防ぐことができます。1 名の管理者では、ひとたびトラブルが発生すると、その対応に追われてしまい、他のシステムの監視ができなくなってしまいます。最悪の場合、トラブルが連鎖し、ビジネス全体が長期にわたって止まってしまうことになるため、管理者には常に予測的な行動が求められます。その予測行動を強力にサポートする機能の導入によって、1 人の管理者が 100 以上の仮想環境で起こり得るトラブルを未然に防止できるようになりました。

#### メール通知による問題発見のスピードアップ

環境内で可視化される情報はメールで通知されます。管理者が1人の場合、監視システムの前を離れざるをえないときも多くあります。

メール通知によって、担当者は環境内で起こっている症状や問題に即 座に気付くことができます。

#### 作業内容の詳細

#### 設計

- 1. 基本設計
  - ソフトウェア設計
  - 統合管理設計

#### 環境構築

#### 1. 統合管理機能

• VMware vRealize Operations Manager 6.0.2

# 納品物一覧

- 基本設計書
- 詳細設計書
- 動作確認項目表兼結果報告書
- 操作手順書

# 弊社利用による効果

#### 豊富な統合管理機能構築経験を活かしたスムーズな導入

IHS では、仮想基盤サーバーに関するスキルやノウハウを蓄積しています。サーバー構築経験豊富な技術者が担当することにより、スムーズな導入と担当者様への製品の引継ぎができました。

## お客様にあわせたマニュアルの提供

今回、お客様は vROps を新規に導入されました。強力な機能を豊富に備えている製品ですが、初めて使用するシステムであるため、管理者は多くの機能、操作を把握しなければなりません。また、 vROps は仮想環境上のシステム健全性、リソース効率等を管理するシステムのため、管理者にはその関連知識も必要になります。ところが、 VMware 社が提供しているホワイトペーパーでは、独自の用語が多用された文章で、お客様が運用する際に分かりにくい上に、必要な関連知識が得られませんでした。そこで、 IHS から画像や用語説明などを多用した操作マニュアルを提供させていただき、お客様が vROps の豊富な機能を十分に活かして、効率的に、不安なく運用できるように工夫しました。お客様からは、このようなきめ細やかな支援内容をご評価いただきました。

〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目27番20号 本郷センタービル6F

TEL : 03-5684-6840(代) FAX: 03-5684-6776

E-MAIL: ihsinfo@iimhs.co.jp
URL: http://www.iimhs.co.jp/